

金沢大学国際日本研究教育センター 教育特命教員 公募要領

金沢大学国際日本研究教育センターでは、本学の日本語教育プログラムを担当する教育特命教員を下記のとおり公募します。

※ 金沢大学国際日本研究教育センターは、全学的な日本語教育と国際共修授業を実施するとともに、本学の国際化を牽引することを目的として、令和7年4月1日に設置された学内共同教育研究施設です。

記

1. 募集人員 特任助教あるいは特任講師 2 名
2. 所属 金沢大学国際日本研究教育センター
3. 職務内容

下記の職務を国際日本研究教育センターにおいて、他の教職員とともに担当する。

- (1) 金沢大学の各種日本語教育プログラムの立案・企画・運営
- (2) 日本語教育プログラムのコーディネーション、カリキュラム作成、教材開発及び授業担当（一週間に 10 コマ程度の授業を担当する）
- (3) 日本語教育プログラムの運営に関わる各種業務（留学生への修学支援を含む）
- (4) 上記(1)(2)(3)に関する日本語教育分野の研究

4. 勤務形態

常勤・任期付き

5. 勤務時間

8:30 から 17:00 まで。このうち、月曜から金曜の 1 時限および 2 時限（8:45 から 12:00 まで）の時間帯の授業を担当する。ただし、これ以外の時間帯の授業も担当することがある。

*公共交通事情から、上述の勤務時間に従事するには、普通自動車運転免許を有し、自家用車で通勤できることがのぞましい。

6. 応募資格

<学歴>

日本語教育に関連する分野において修士号以上の学位を有する者

<教育経験>

(1) 国内外の高等教育機関において 3 年以上の日本語教育歴があること（個人授業、TA は除く）

(2) 多様な日本語科目の授業担当経験があること

(3) チーム・ティーチングの経験があること

＊日本語教育プログラムのコース・デザインやコーディネーションの経験があることがのぞましい（長期・短期を問わない）。

＊海外での日本語教育経験があることがのぞましい。

<スキル>

(1) 上述 3. の職務を円滑に遂行できる日本語および英語の運用能力を有する者

＊言語能力を証明する試験のスコアなどがあれば、その写しを提出すること

(2) 登録日本語教員の資格を有している者あるいは資格を取得見込みの者あるいは日本語教育能力検定試験に合格した者

＊資格取得を証明する書類（合格証または経験者講習修了証）の写しを提出すること

(3) 各種学習管理システム（moodle 等）を使って授業運営ができる者

<人物・姿勢>

(1) 日本語教育について、幅広い展望と見識を持つ者

(2) 留学生への日本語教育に対して、熱意をもって取り組む者

(3) 大学の国際化および国際交流に対して、積極的に取り組む者

- (4) 上述 3. の職務を、他の教員と協調・協働して行える者

7. 採用に関する条件

- (1) 採用予定年月日：令和 8 年 4 月 1 日以降のできるだけ早い日。着任日は応相談。
- (2) 給与は金沢大学特任教員の就業に関する規則に基づき支給する
- (3) 任期 2 年（審査の上、最長 5 年まで）
- (4) 金沢市およびその近郊に居住できること

＊金沢大学の定年は満 65 歳です。

8. 提出書類

以下のすべての書類・資料を提出すること。

- (1) 履歴書（指定の様式あり）
- (2) 学位記の写し
- (3) 教育業績一覧（指定の様式あり）
- (4) 教育業績を証明する書類（雇用機関からの委嘱状の写し等）
- (5) 研究業績一覧（指定の様式あり）
- (6) 教育・研究業績資料一式

（以下のものから審査に提出してよいもの 5 点以内を提出すること）

- これまでに担当した日本語科目で自身が作成した教材
- 日本語教育および言語教育に関する研究論文、大会予稿集抄録、著書
- 日本語教育および言語教育に関する教材（出版物）
- (7) 応募動機（指定の様式およびテーマ指定あり）＊日本語 A4 サイズ 2000 字程度
- (8) 登録日本語教員試験あるいは日本語教育能力検定試験の合格証書の写し

(9) 語学能力を証明する書類（あれば提出すること）

(10) 推薦書 1 通（必須）。推薦書には応募者の人物などについて照会できる方の氏名と連絡先（電話番号および E-mail アドレス）が記載されていること。

なお、選考の過程で、追加の書類提出を求めることがある。

履歴書及び提出書類の指定の様式は以下のページからダウンロード可能です。

<https://kuglobal.w3.kanazawa-u.ac.jp/recruit/>

9. 選考方法

書類選考の上、二次選考として模擬授業及び面接を実施し、採否を決定する。

一次選考 書類審査

二次選考 模擬授業および面接（対面）

* 模擬授業とそれに関する面接試験の詳細については、書類審査を通過した者に別途連絡します。

10. 応募書類提出期限 令和 8 年 1 月 9 日（金）17 時 00 分必着

11. 応募書類提出先

〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学国際部国際企画課国際総括担当

E-mail : kokukou@adm.kanazawa-u.ac.jp

<郵送の場合>

応募書類は配達記録が残る方法で送付し、封筒等の表に「金沢大学国際日本研究教育センター教育特命教員応募書類在中」と朱書きすること。応募書類は返却しない。ただし、単著書（書籍等）については、返却を希望する場合、返送先を明記し必要額の切手を貼付した返信用封筒（宅配便の場合は着払いの送り状）を同封すること。

<JREC-IN Portal Web からの応募の場合>

上記 8 の書類を全て PDF 化し、1 つの ZIP ファイルにまとめて JREC-IN Portal から Web 応募にて提出してください。なお、単著書（書籍等）については、現物を別途郵送してください。

1 2. 問い合わせ先

<手続きに関する事>

国際部留学企画課（国際総括担当）

メール：kokukou@adm.kanazawa-u.ac.jp

<職務内容に関する事>

金沢大学国際日本研究教育センター 准教授 深川美帆

メール：mihofk@staff.kanazawa-u.ac.jp

1 3. その他

- (1) 面接に係る交通費は自己負担とします。
- (2) 提出いただいた書類は返却せず、個人情報に留意して処分しますので、あらかじめご了承ください。なお、著書の現物を送付し、返送を希望する場合は、郵送料相当の切手を貼付し、宛先を記載した返信封筒を同封して下さい。
- (3) 提出いただいた書類は、本選考のためだけに使用し、それ以外には使用しません。
- (4) 選考結果等の連絡は、履歴書に記入された電話番号、E-mail アドレス又は郵送で行います。
- (5) 採否理由の問い合わせには一切お答えできません。
- (6) 就業規則は、下記の URL をご覧ください。

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>

- (7) これから博士後期課程に進学し、日本語教育分野に関する博士号の取得を目指す意志のある方の応募を歓迎します。

- (8) 金沢大学では、ダイバーシティ研究教育環境の整備を推進しています。詳しくは下記のURLをご覧ください。

<http://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html>

- (9) なお、金沢大学では男女共同参画を積極的に推進しています。詳しくは下記のURLをご覧ください。

<http://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html>

以上